

**学校名** 草加市立新田小学校  
**所在地** 草加市旭町6-12-11  
**電話** 048-941-3087

## 1 本校の概要

本校は、通常学級 13 クラス、特別支援学級 4 クラス、児童数 416 名、教職員数 26 名の中規模校である。読書活動推進については、毎週金曜日の朝、「読書タイム」を設定し、全校で読書活動に取り組んでいる。また、ボランティアによる読み聞かせを行っている。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

読書活動の充実・児童の読書意欲向上に向けた取組

### (2) 実践概要

#### ア 読書タイム〔毎週金曜日〕

全校児童が朝の 10 分間読書を行っている。

#### イ 学期ごとに図書キャンペーンを実施

##### ① 1 学期：〔貸出まつり〕

4 月 23 日子ども読書の日に合わせたイベント。決められた 2 日間に本を借りると通常貸出冊数よりプラスして借りられる「プラス 2 冊券」がもらえる。

〔しりとりラリー〕

読んだ本の題名でしりとりをしていく。用紙がいっぱいになるとシールがもらえる。

##### ② 2 学期：〔読書月間〕

10 月の 1 か月間、以下のような取組を行っている。  
〔読書ラリー〕

カードに読んだページ数分、指定された色を塗っていく。様々なジャンルの本に親しませるため、指令が書いてある。

低学年 500 ページ

中学年 700 ページ

高学年 1,000 ページを達成すると

オリジナルのしおりを作ることができる。

〔先生方・図書委員会によるおすすめ本紹介〕

先生方におすすめ本の紹介文を書いていただき、図書館だよりに掲載した。紹介文は、ポップを作り図書館に掲示した。

〔読書の木〕

全校児童がおすすめ本の紹介文を書き、廊下に掲示す

る。(図書ボランティアが木を製作)



各学級にも読書の木を作成し、1冊読むごとに木の实や葉をふやしていった。

〔元市立図書館司書によるブックトーク〕：3年生対象

③ 3 学期：〔図書委員会おすすめ本を読むキャンペーン〕

図書委員会おすすめ本を読む。読み終わるとカードにシールを貼ることができる。

### ウ ボランティアによる読み聞かせ

ボランティアの「エルマー」が、毎月 2 回水曜日の 20 分休みに、読み聞かせを行っている。

(今年度は感染防止対策を行いながら学年ごとに実施)

### エ 図書委員会おすすめ本の紹介

学校図書館とその廊下に図書委員会おすすめ本コーナーがあり、定期的におすすめ本のポップを作成し、本と一緒に掲示をしている。

### オ 図書だよりの発行

新刊や多読学級、児童の紹介の他、読書エピソード、図書館でのマナー、分類番号など図書について、多岐に渡り掲載し、読書活動への興味・関心を高めている。

## 3 成果と今後の課題

### (1) 成果

ア 低学年から読書に親しんでいた子供たちが、学年が上がっても学校図書館を多く利用しており、12 月現在で 12,388 冊の貸出し(一人当たり約 30 冊)があった。これまでの取組から読書習慣が身につけてきている。

イ 今年度も図書キャンペーンを実施し、児童の読書意欲の向上につなげることができた。

### (2) 課題

学校全体としては、学校図書館の利用数は多かったが、利用実態を細かくみていくと、学級や個人によって大きな差が見られた。より多くの児童が何度も足を運ぶ図書館づくりが課題である。

### (3) おわりに

今年度も、コロナの感染状況を見極めながらの活動となった。制限のある中でも児童にとって魅力のある図書館を目指し、これからも読書意欲の向上に努めていきたい。